

【講師ご略歴】

大阪大学大学院医学系研究科臨床遺伝子治療学寄付講座 教授 ^{もりした りゅういち} 森下 竜一氏

昭和 62 年大阪大学医学部卒業、米国スタンフォード大学循環器科研究員・客員講師、大阪大学助教授大学院医学系研究科遺伝子治療学を経て、平成 15 年より大阪大学大学院医学系研究科臨床遺伝子治療学寄付講座教授（現職）。

日本血管認知症学会理事長、日本抗加齢医学会副理事長、日本抗加齢協会副理事長、日本遺伝子治療学会副理事長など各学会の理事を務めるほか、内閣官房健康医療戦略 本部戦略参与（本部長菅義偉内閣総理大臣）、大阪府・大阪市特別顧問を務める。

過去に、知的財産戦略本部委員（本部長小泉純一郎内閣総理大臣）、内閣府規制改革会議委員・規制改革推進会議委員（安倍晋三内閣総理大臣諮問会議）、2025 大阪・関西 EXPO 具体化検討会委員など公職を多数歴任。

日本で大学発バイオベンチャーとして初めて上場したアンジェス株式会社創業者で、現在新型コロナウイルスに対するワクチン開発を目指している。

著書に『防げ！免疫老化～免疫の鍵はミトコンドリア～』、『機能性食品と逆メソッドヨガで免疫力 UP！－新型コロナワクチン開発の第一人者が解説－』（いずれもエスクリエート）、『どうする！？感染爆発！！』、『新型コロナの正体 日本はワクチン戦争に勝てるか！？』（いずれも長谷川幸洋と共著・ビジネス社）、『新型コロナワクチンを打つ前に読む本』（かや書房）がある。

以 上